

自然と人の橋渡し役 大台ヶ原パークボランティア

大台ヶ原地区パークボランティア 活動報告

パークボランティアの活動は、大きく分けて歩道などの施設の点検・修繕を行う「歩道補修ワーキンググループ」、訪れた人に自然紹介などの説明を行う「ガイドワーキンググループ」、清掃活動や勉強会、他地域への出張ガイドなどの「その他の活動」があります。

平成 19 年度

歩道補修ワーキンググループ

階段の補修



西大台利用調整地区の運用に先立って、西大台の老朽化した階段の撤去をおこないました。

ボロボロになった木に、長い年月の流れを感じました。

半割丸太の設置

大台は雨が多い地域で、ぬかるみが頻繁にできる場所が決まっています。歩道上のぬかるみに、倒木を使ったぬかるみよけの半割丸太を設置しました。かなり良いものが出来上がりました。

階段の補修



大台ヶ原の豊かな雨による浸食によって、崩れている箇所を補修するため近くに落ちている大きめの石を使って階段を補修しました。

水源地立ち入り防止柵の設置

大台の沢沿いの歩道に、立ち入りをご遠慮して頂くように柵を設置しました。多くの方の協力で立派な仕上がりになりました。



ガイドワーキンググループ

6月10日(日)



あいにくの曇り空の中での自然観察会となりました。途中で雨が降り出して、早々に駐車場に戻ることになりましたが、その中でも色々な種類の植物があり原生的な自然を楽しめたという声なども頂きました。

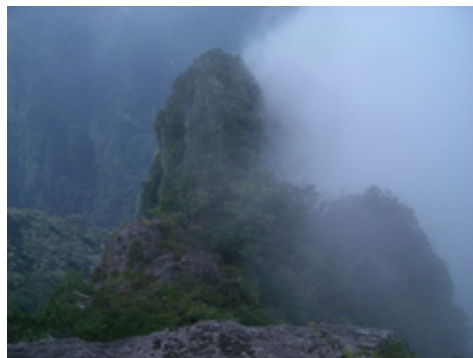
7月22日(日)



夏でも半袖で心地よい。そんな快晴の大台で観察会を実施しました。今回から時間のない人や、午後から来る人にも気軽に参加してもらえるように短時間の観察会も実施しました。参加者もスタッフも緑あふれる爽やかな大台を満喫しました。

9月9日(日)

涼しくて気持ちの良い、絶好のハイキング日和。東大台を1周するコース、半周するコースの2グループに分かれて観察会を行いました。参加者の方は、強い日差しあり、突然の霧あり、天候の変化に富む中で大台の景色を思い思いに楽しんでくれたようです。



10月21日(日)

紅葉のまっただ中。沢山の観光客で賑わっていました。ブナ、カエデ、ナナカマド、ゴヨウツツジが赤や黄に色づいており、参加者もスタッフもその鮮やかな紅葉を写真に納めながら、東大台を1周しました。



その他の活動

清掃活動

大台ヶ原では、利用者の方から「ゴミがほとんどなく、気持ちよく歩けました。」というお話を頂きます。それはパークボランティアが外で活動をする際に、歩きながらゴミを拾っているからなのです。

今年度は、そのような普段の活動とは別に昔に捨てられたビンやカンなどのゴミを拾いました。軽トラック3、4台分のゴミを回収し、充実した活動になりました。



研修会



大台ヶ原で活躍するパークボランティアとして、安全面での知識を習得するために救急救命講習や、登山技術や応急処置の講習を実施しました。また、環境省の自然再生事業についての講習会もおこないました。



山祭りガイド～5月20日(日)



毎年、5月中旬に開催される上北山村主催の山祭りハイキング。パークボランティアがガイドとして参加しています。